

アサヒペン

水性

駐車場、店舗、倉庫、工場、
テニスコートなど

道路線引き用塗料

アスファルト面、コンクリート面のライン引きや区画表示に



20kg

鉛 無鉛塗料
鉛・クロム化合物は
使用していません。



うすめずに塗って下さい

注意書きをよく読んでから使用して下さい。

標準塗り面積(1回塗り)

32.5~50㎡
10cm幅で325~500m
15cm幅で215~330m

乾燥時間

夏期 / 20~30分
冬期 / 1~1.5時間

塗り重ね時間の目安

夏期 / 1時間以上
冬期 / 2時間以上

商品名	水性道路線引き用塗料
品名	合成樹脂塗料(水系)
成分	合成樹脂(アクリル)、顔料、水
特長	

- 密着がよく、ケイ砂の配合により耐摩耗性に優れています。
- 乾燥が速く、作業性に優れています。
- アスファルト面にじむ心配がありません。
- 水性ですから安全で、シンナー臭もなく取扱いが簡単です。

用途

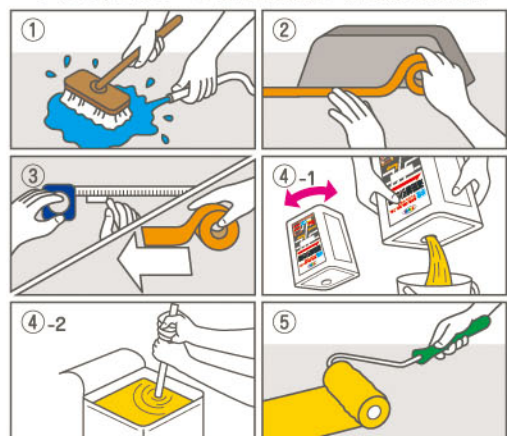
駐車場、店舗、倉庫、工場、テニスコートなど、アスファルト面、コンクリート面のライン引きや区画表示に
絶えず水がかかったり水につかる場所や、いつも湿っているところには適しません。

用具の手入れ方法

塗料が乾かないうちに、水で湯で洗って下さい。

塗装方法

- ① はがれかかった古い塗膜は、皮スキ・ワイヤーブラシ・サンドペーパーなどを使用して十分に取除きます。
● 塗る面の汚れ・ホコリ・砂・コンクリートのアク・カビなどを取り、デッキブラシなどを使って十分に水洗いし、よく乾かします。カビはカビ取り剤で、油分は布などにペイント用めし液をしみ込ませ、拭いてよく落とします。
- ② 塗料がついて困るところは、あらかじめマスキングテープなどでおおっておきます。
- ③ 下地処理は右の「下地処理の注意」にしたがって行います。
● チョークで下書きするか、またはマスキングテープを貼って基準線を引きます。(マスキングが面倒な場合は、基準線に角材をそえて塗装すれば便利です)
- ④ 塗料は、棒などで容器の底までよくかき混ぜて均一にします。(フタを開ける前に、缶を逆さにして十分に振り動かせば、よく混ぜられます)
● 塗料を使い切る場合は、缶の天面を缶切りなどで切り開き、棒などで缶の底までよくかき混ぜて均一にします。缶の切り口部分でケガをしないように注意して下さい。
- ⑤ ローラーバケや水性ハケで塗装・線引きします。
● マスキングテープは、塗装後すぐにはがします。



保管上の注意

① 幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲・誤食・いたすをしないよう注意して下さい。② 直射日光や火気のある場所、-5℃以下になるところ、自動車内などの高温になるところ、容器がさびやすいところには置かないで下さい。③ 残った塗料はしっかりとフタをしめて保管し、できるだけ早く使い切して下さい。

取扱い上の注意

1. 表示の用途以外には使用しないで下さい。
2. 目に入ったり、皮膚に付着しないよう、また誤飲しないように注意して取扱して下さい。
3. 塗料がついても支障がない服装で作業して下さい。
4. **塗装は雨の降りそうな日や湿度の高い日は避け、天気の良い日に、風通しをよくして塗って下さい。**
塗装後1日(夏期)~3日(冬期)以内に結露したり雨が降ったりすると、ふくれ・ハガレや塗膜が溶解することがあります。
5. 塗るときおよび塗った塗料が乾くまでの間も、5℃以下にならないような時間に塗って下さい。
6. **気温が高い時(特に夏期)に塗装する場合、**塗料の表面が早く乾いてしまうので、何度も返し塗り(ハケ返し、ローラー返し)をせずに、すばやく塗って下さい。また、容器内の塗料の皮バリの防止するため、フタを開けたまま放置しないで下さい。
7. **降雨や水洗いの後には、**2日以上、下地を十分に乾燥させないと、水分の影響で乾燥が遅れたり、塗膜にふくれを生じることがあります。
8. あらかじめ目立たない部分で試し塗りをして、色・乾燥性・下地への影響・密着性などを確かめてから塗って下さい。シリコン系・フッ素系・その他特殊防水処理をした面や強化コンクリート・コーキング材の一部のものには、塗料が付着しないことがあります。
9. 表示の色・ツヤは実際のものとは多少異なることがあります。
10. 駐車場などの使用に際しては、塗装後2時間以上(夏期)~5時間以上(冬期)乾燥させてからご使用下さい。
11. 塗り面積・乾燥時間は、色・素材・塗り方・気象条件などにより多少異なります。
12. 塗膜が水に濡れると、濡れ色となり濃くなることがあります。
13. 容器は塗料を使い切ってから捨てて下さい。
14. やむをえず塗料を捨てるときは、水性塗料用固化剤で固化するか、新聞紙などに塗り広げ、完全に乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。

下地処理の注意

- ① つるつるした面は、サンドペーパーで表面を荒らしてから塗って下さい。
- ② ヒビ割れ・穴・ヘコミ・カケなどは、あらかじめセメントやコーキング材などで補修しておきます。
- ③ コンクリートやモルタル面の劣化が著しく、手で触れて、手に粉がついたり、ポロポロと取れるような場合には、きれいに除去してからアサヒペン油性シーラーを下塗りして下さい。
- ④ 新しいコンクリートやモルタル面に塗る場合は、施工後1ヶ月以上経ってから行い、必ずアサヒペン油性シーラーまたはアサヒペン強浸透性水性シーラーを下塗りして下さい。

危険



- 強い眼刺激
- 遺伝性疾患のおそれ
- 水生生物に有害

救急処置

- 目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 蒸気、ガスなどを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛み又は外観に変化のあるときは、医師の診察を受けて下さい。

株式会社 アサヒペン

大阪市鶴見区鶴見4-1-12

http://www.asahipen.jp

お客様相談室
☎06-6934-0300

日本製 00-1207
プロテクター: プラスチック(PP)
容器: キャップ: スチール